

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第4週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和6年 第4週分 1月22日～1月28日（1月31日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：802人、定点医療機関当たり16.71人、新規患者推計値※：3,786人。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

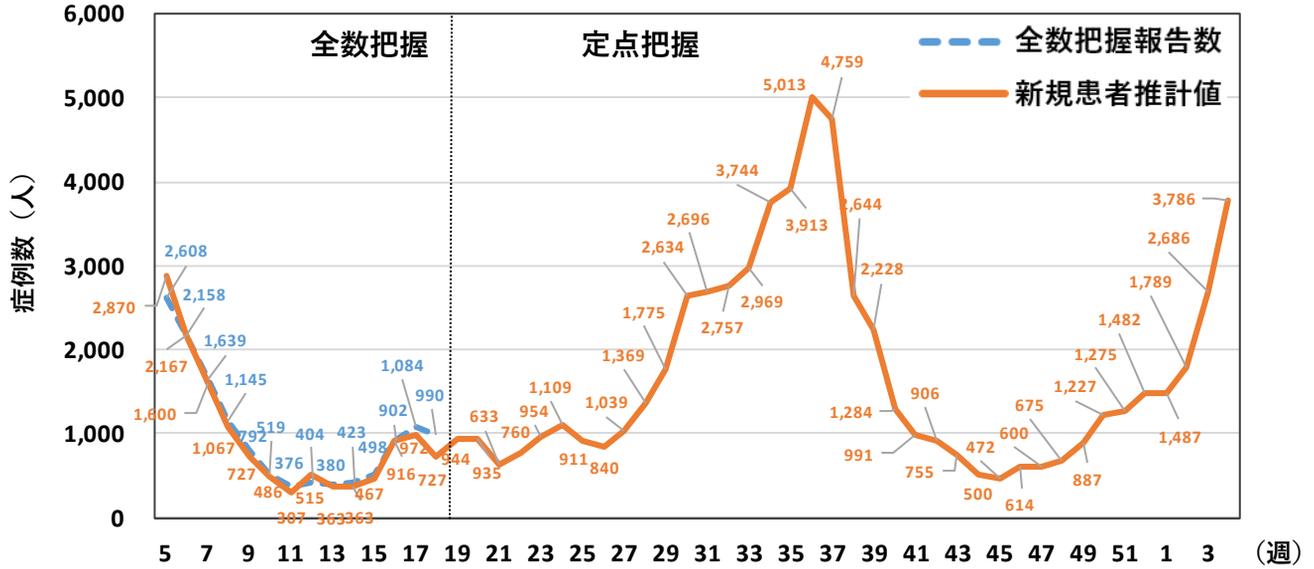


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県） ※新規患者推計値から算出

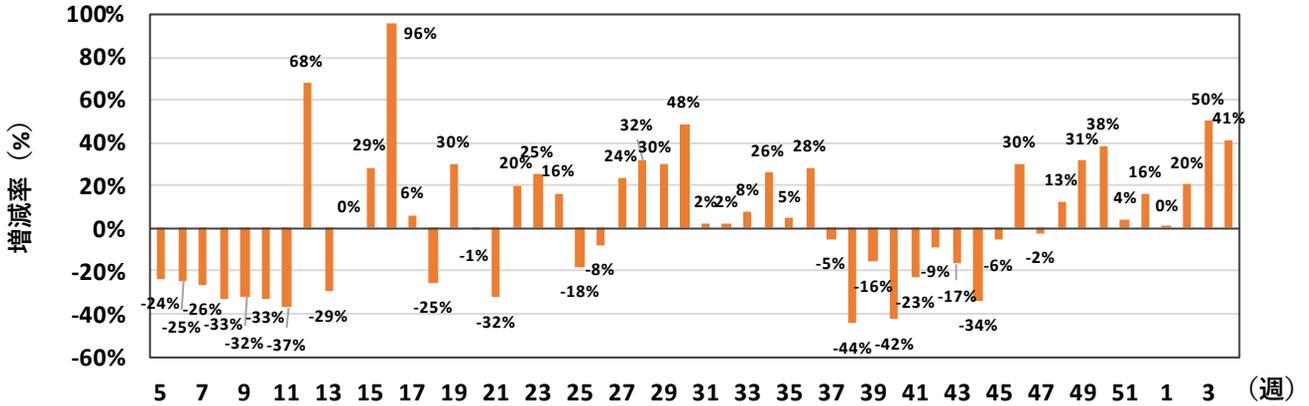


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第4週）

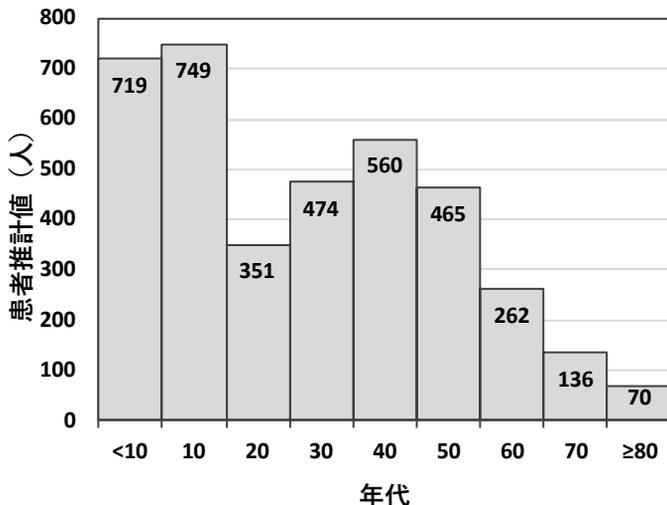


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第4週）

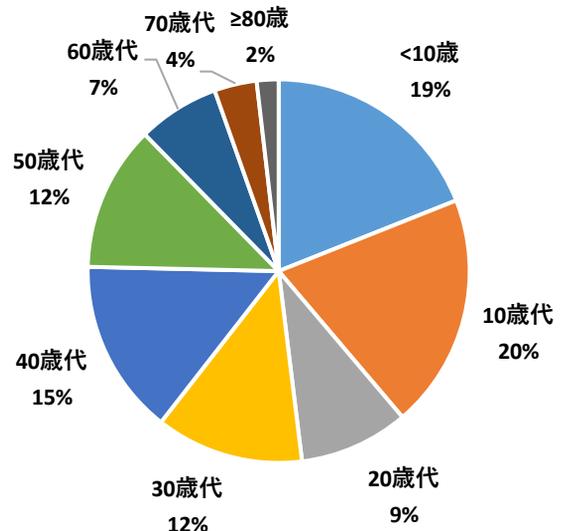


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

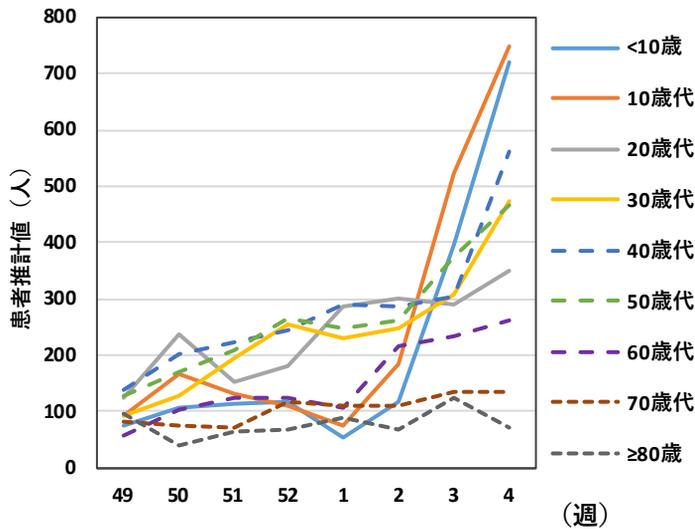
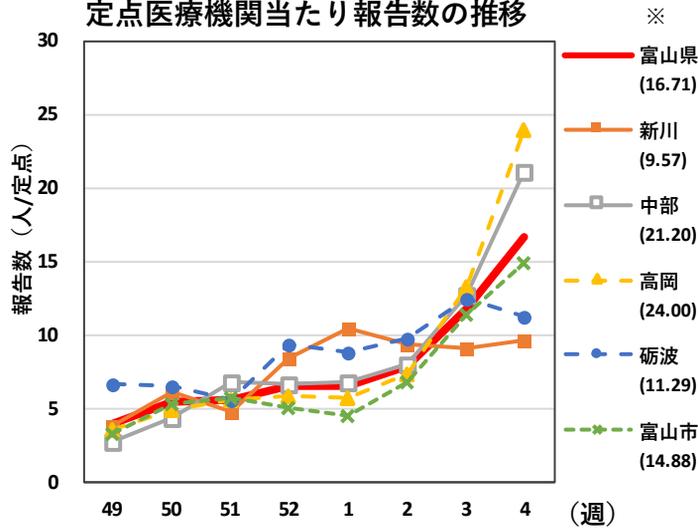


図6. 厚生センター・保健所管内別  
定点医療機関当たり報告数の推移



※ ( ) 内は今週の定点当たり報告数

図7.COVID-19入院サーベイランス  
年代分布（第4週、33例）

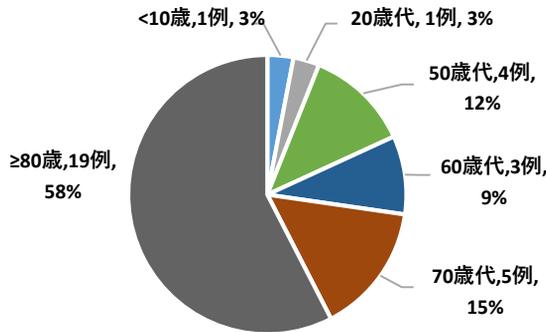
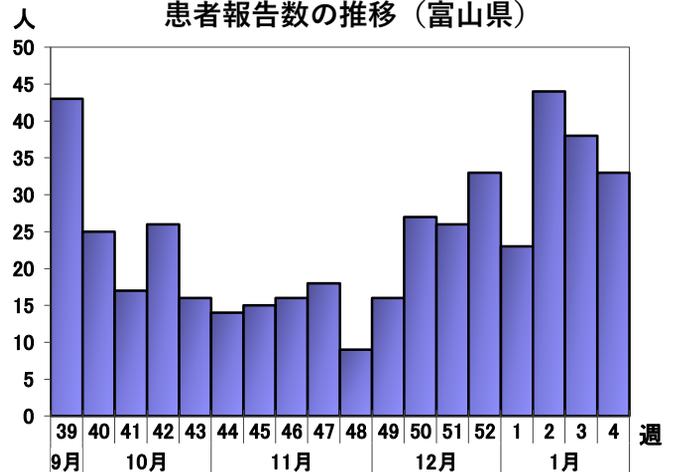


図8. COVID-19入院サーベイランス  
患者報告数の推移（富山県）



**第4週（1/22～1/28）時点での所見と評価**

- 第4週の定点医療機関当たり報告数は16.71人、新規患者推計値は3,786人であった。前週推計値（第3週、2,686人）から41%増加した（図1、2）。
- 第4週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。10歳代が最も多く20%を占め、次いで10歳未満（19%）、40歳代（15%）、30歳代、50歳代（各12%）の順であった。60歳以上の割合は13%で先週（19%）から減少した。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。70歳代以上を除くすべての年代で増加がみられ、特に10歳代以下と40歳代で大きく増加した。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で16.71人/定点であり、先週（11.85）から増加した。高岡、中部、富山市管内で先週から増加した。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第4週に33例の入院報告があり、先週（38例）から減少した。年代分布では、70歳代が5例、80歳以上が19例で、70歳以上が73%を占めた。（図7、8）。
- COVID-19の定点当たり報告数は、2023年45週以降、継続的に増加していることから、今後の感染動向を注視する必要がある。